社說

元老は皆政黨に入る可し

議會を開て國民に參政權を與へながら政府が獨り政黨以外に超然たらんとするは恰も船に乘らずして海を渡らんとすると一般、到底行はる可きに非ず然るに從來當局者が政黨を度外視したるは高の知れたる書生輩の圖體、如何に騒げばとて何程の事かあらんとて政黨の如き眼中に置かずして事を共にするを好まざりしが爲めかなんなれども是れぞ大なる心得違にして議會開設以來、算數の國柄は主として之が爲めならざるはなし政府が毎度議會に苦しみ或は漫に解散を行ふて紛擾を釀し或は豫算の不成立を告げて折角計畫の事業を停止し若くは衰龍の袖に隠れざるを得ざるなど常に不如意を感じたるは豫め政黨の用意なかりしが爲めに外ならず近頃少しく悟る所あるもの〳〵如く或は內々政黨を作らんとし又は既成の政黨と提携の端を開くに至りたれども未だ事に在らざるの間にして喉元過ぐれば熱さを忘る〳〵の嘆に洩れず一旦地位を退けば復た政黨を顧みるものなし左れば再び內閣に入るときは更らに大奮動して更らに新友を驅り集めんとするも固より僅細工のみとして自から無理を免さゞるを得ず今の政府の如きは其著しきものなる可し例へば進步黨との分離の如き政府の力を以てすれば自から議會を切拔けるの工夫ある可しとて思ひ切りたるみとならんなれども例ぞ圖らんいよ〳〵離絶の端に至りて耳を傾くれば四面楚歌の聲のみにして大丈夫、味方と頼みたる公岡會さへも去就分明ならずと云へば左れば遂に內閣に入るときは更らに大奮動明年度の豫算には幾ばくか必要の新事業を考へしく、擴張費を含むのみならず此際是非とも增稅を斷行して財政を整理せざる可らず然るに議會解散の結果は豫算の不成立にして右等の計畫は總て水泡に歸せざるを得ず當局者の大に苦しむ所なる可し而して解散後の總選擧に於て政府は果して多數を制するの見込あるや否やと云へば今日の事情彼の廿五年の如き滑稽なる運動を許さゞるみと明白にして特算は先づ以て憂東なしと云はざるを得ず特算なき解散は只骨折り損に過ぎざるのみ今や政府は是非とも此議會を切拔けざるを得ずして必死の運動に着手し議場に多數を制する爲めには如何なる手段をも辭せざるの色あるが如し彼の進步黨の要求に對しては閣臣の強硬行政の作用は決して他の容喙を待つ可きものに非ずと斷然之を刎付けたる其舌の根未だ乾かざるに自由黨に向て二大臣、五局長、七知事、意見採用、理事費支出等を條件として援助を求めたるが如き事ろ眼孤の沙汰にして爲めに政信を損したるみと一方ならず又世間の風說に據れば當局者の間には議員操縱の爲めに增稅案の提出を見合す可しとの說もありと云ふ無して然らんには殆んど沙汰の限りと云はざる可らず進步黨の分離、大隈の辭職も此間の爲めにして[illegible]のもちろん解りは[illegible]に[illegible]

[illegible]

は議會に參與を制するに非ざれば例事も爲す可らず數年來の苦々しき經驗は此間瞭なる理論を敍へて餘師あるみとなれば[illegible]の輩も今は大に合點したるとならん俗に云ふ苦しき時の神頼み、只當局の間のみ是非とも賛成を願ひて議員の間を說き廻はるも益を捕へて網を絢ふと一般、到底間に合ふ可きに非ざれば其輩にして今後尙ほ政界に立たんとするの覺悟ならば提携と云はず聯合と云はず斷然思ひ切て政黨に投じ速に藩閥政黨合體の實を擧ぐ可し長老、老いたりと云ふと雖も尚ほ宿望の利用す可きものあり藩閥老政客の宿望と民間新政客の敏腕と眞實相合して一體と爲るみともわらば以て有力なる政府を作るに足る可し一方には實力あり宿望の足らざるものあり他の一方には實力ありて未だ宿望の足らざるものあり時に手を携ふるみとなきに非ざれども未だ同心一體の實を呈するに至らず是れぞ政界の常に偶然を免れざる所以なり今や時勢大に進步して外人の內地雜居も近きに在り內の政治界に於ても全然從來の隔壁を撤して政黨の內に長老の雜剛せんみと政治の進步の爲めに妙なる可しとして我輩の勸告する所なり

○電話交換規則

逓信省令第三十一號

電話交換規則左ノ通相定ム

明治三十年十二月一日

逓信大臣 子爵野村靖

電話交換規則

第一章 總則

第一條 此規則ニ於テ電話交換局ト稱スルハ電話交換支局ヲ包含ス

第二條 電話加入區域ハ普通加入區域及特別加入區域ノ二種トシ各電話交換局ノ電話加入區域ハ別ニ之ヲ定ム

第三條 電話加入區域ハ普通加入區域及特別加入區域ノ二種トシ各電話交換局ノ電話加入區域ハ別ニ之ヲ定ム

○電話交換料金額

逓信省令第三十二號

明治三十年十二月逓信省令第三十一號電話交換規則第二十九條ノ料金額ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治三十年十二月一日

逓信大臣 子爵野村靖

加入電話料及電話使用料

區域名	加入電話料	電話使用料年額
東京	金十五圓	金六十六圓
大阪	金十五圓	金六十六圓
神戸	金十五圓	金六十六圓
横浜	金十五圓	金六十六圓
名古屋	金十五圓	金六十六圓
西京	金十五圓	金六十六圓
長崎	金十五圓	金六十六圓
新潟	金十五圓	金六十六圓
堺	金十五圓	金六十六圓
函館	金十五圓	金六十六圓
横浜	金二十圓	金八十圓
東京	金二十圓	金八十圓
大阪	金二十圓	金八十圓
神戸	金二十圓	金八十圓
東京	金二十圓	金八十圓
大阪	金二十圓	金八十圓
神戸	金二十圓	金八十圓
横浜	金二十圓	金八十圓
東京	金二十圓	金八十圓
大阪	金二十圓	金八十圓
神戸	金二十圓	金八十圓
横浜	金二十圓	金八十圓
東京	金二十圓	金八十圓
大阪	金二十圓	金八十圓
神戸	金二十圓	金八十圓
横浜	金二十圓	金八十圓
東京	金二十圓	金八十圓
大阪	金二十圓	金八十圓
神戸	金二十圓	金八十圓

一 特別加入區域內ノ電話使用料ハ左表ノ如シ

東京	金二十圓	金八十圓
横浜	金二十圓	金八十圓